

3 経 理

(1) 予算・決算

① 環境費の推移

令和4年度の環境費決算見込額は、前年度決算額と比べて22.2%増の165億3,075万円であった。令和5年度の環境費当初予算額は178億2,565万円で、令和4年度決算見込額と比べて7.8%増となっている。

また、環境保全費、施設整備費、環境保全基金費を除いた額では、令和4年度決算見込額は前年度決算額と比べてほぼ横ばいの130億1,628万円、令和5年度当初予算額は令和4年度決算見込額と比べ、9.0%増の141億8,694万円である。

<表-19>

環境費及び災害復旧費の推移

(単位：千円)

項 目 \ 年 度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
環 境 総 務 費	2,936,645	2,916,860	2,835,662	2,853,480	2,912,770	3,047,883
環 境 保 全 費 (A)	366,086	384,636	330,521	373,187	488,249	856,315
ご み 処 理 費	8,219,753	8,464,986	9,459,191	9,962,451	9,810,903	10,844,940
し 尿 処 理 費	271,449	242,498	214,160	195,697	292,603	294,118
施 設 整 備 費 (B)	5,508,566	2,779,916	4,876,716	142,296	3,020,879	2,778,041
環 境 保 全 基 金 費 (C)	3,042	3,377	2,251	4,845	5,341	4,351
環 境 費 計	17,305,541	14,792,273	17,718,501	13,531,956	16,530,745	17,825,648
災 害 廃 棄 物 処 理 費 (D)	—	5,907	2,405	—	13,977	—
環 境 施 設 災 害 復 旧 費 (E)	—	86,022	26,609	303,391	228,630	100,000
災 害 復 旧 費 (環 境 局) 計	0	91,929	29,014	303,391	242,607	100,000
計 (F)	17,305,541	14,884,202	17,747,515	13,835,347	16,773,352	17,925,648
指 数 (H30 年 度 = 100)	100	86	103	80	97	104
(A) ~ (E) を 除 いた 計	11,427,847	11,624,344	12,509,013	13,011,628	13,016,276	14,186,941
指 数 (H30 年 度 = 100)	100	102	109	114	114	124
一 般 会 計 歳 出 (G)	501,918,536	524,022,251	653,994,120	629,801,462	585,293,412	614,651,000
一 般 会 計 歳 出 に 占 め る 環 境 費 及 び 災 害 復 旧 費 (環 境 局) の 割 合 (F)/(G)	3.4%	2.8%	2.7%	2.2%	2.9%	2.9%

(注) 1 令和3年度までは決算額、令和4年度は決算見込額、令和5年度は当初予算額である。

2 環境局職員の人件費は、環境総務費に一括計上されている。

3 災害復旧費（環境局）は、令和元～2年度：令和元年東日本台風による災害廃棄物処理・被災施設復旧等、令和3年度：令和3年福島県沖地震による被災施設復旧、令和4年度：令和4年福島県沖地震による損壊家屋の解体撤去・被災施設復旧に要する費用を計上している。

② 廃棄物処理に係る手数料収入の推移

令和4年度のごみ処理手数料決算見込額は、前年度決算額と比べて2,915万円増の37億37万円、令和4年度のし尿処理手数料決算見込額は、前年度決算額と比べて1万円増の2,360万円で、廃棄物処理に係る手数料収入に占めるそれぞれの割合は99.3%、0.6%となっている。

<表-20>

廃棄物処理に係る手数料収入の推移

(単位：千円)

年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
ごみ処理手数料	3,753,976	3,787,899	3,603,853	3,671,225	3,700,370	3,801,180
し尿処理手数料	27,075	25,618	24,100	23,596	23,605	24,846
廃棄物諸手数料※	4,936	6,154	4,925	3,195	3,345	5,836
計	3,785,987	3,819,671	3,632,878	3,698,016	3,727,320	3,831,862

(注) 令和3年度までは決算額，令和4年度は決算見込額，令和5年度は当初予算額である。

※一般廃棄物収集運搬業許可申請，産業廃棄物収集運搬業許可申請，自動車リサイクル法許可申請等の手数料

(2) 廃棄物処理原価

① 原価計算について

ア 目的

原価計算は，多額の経費を必要とする廃棄物処理事業について，その行政効果と経済性を考慮するため行っている。また，ごみ及びし尿の処理手数料や他の自治体からの受託処分単価の設定の参考にしている。

イ 方法

廃棄物処理事業は，ごみ及びし尿を収集・運搬し，それを処分するという段階的な処理過程で運営されている。

原価計算では，廃棄物処理に要した費用を大きくごみとし尿の2部門に分け，それぞれの処理過程等に分類して集計している。さらに，ごみ処分については，焼却，埋立，破碎といった各処分の内容ごとに集計している。なお，共通経費である一般管理費（間接経費）については，直接経費の比率等により各部門に配賦している。

原価要素は，人件費，物件費，減価償却費，起債利子の4費目で，年度中に発生した費用を決算額等により集計している。人件費は，報酬，給料，共済費，職員手当，退職給付引当金繰入額相当額等を，減価償却費は，資本的支出と認められる工事請負費や車両購入に係る費用等を対象とし，物件費は，人件費，減価償却費及び起債利子以外のものとしている。減価償却における償却期間は，原則として，「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）」に定める耐用年数に基づくこととし，償却法は定額法によっている。起債利子については，ごみ及びし尿に係る市債の償還利子を算入している。

② ごみ処理原価

令和4年度のごみ処理原価は，総原価では157億3,607万円であった。資源物や犬猫等に係る処理を除いた1t当たりの処理原価は，収集原価が15,096円，焼却，埋立，破碎の各処分原価の平均が24,506円であった。これらを加えると39,602円となり，これを市民1人当たりに換算すると11,291円，1世帯当たりでは22,997円であった。（令和4年10月1日現在推計人口1,099,239人，世帯数539,705世帯）

定日収集している家庭ごみについては，1t当たりの収集原価が12,370円，焼却処分原価が25,336円であり，これに焼却量に相当する埋立処分原価を加えると，合計で40,310円となる。

<表-21>

令和4年度 ごみ処理原価等

項目	原価 (千円)	処理量 (t, 頭)	1t(頭)当たり 原価(円)
ごみ収集(A)	2,818,376	186,691	15,096
ごみ処分(B)	9,592,976	391,458	24,506
処分内訳	焼却	311,392	25,336
	埋立	48,637	18,824
	破砕	31,429	25,074
ごみ収集+処分 (A+B)	12,411,352	—	39,602
資源物収集運搬	1,827,644	46,024	39,711
資源物処理	1,429,838	37,837	37,789
犬猫等死体処理	67,240	8,520	7,892
総原価	15,736,074	—	—
その他の費用	ごみ減量運動	55,233	16,365
	産廃処理指導	—	—
	環境美化運動	1,512	—
合計	16,874,516	—	—

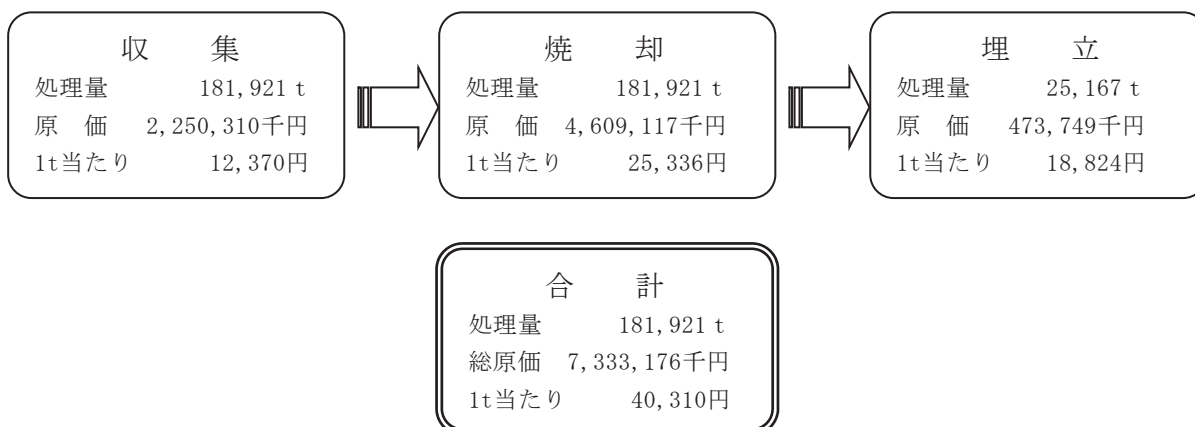
<表-22>

ごみ処理原価の推移

(円/t)

項目	年度	H30	R元	R2	R3	R4
	ごみ収集(A)		12,443	13,053	12,913	12,777
ごみ処分(B)		19,718	20,438	23,584	23,692	24,506
処分内訳	焼却	20,088	21,142	25,032	24,620	25,336
	埋立	16,151	15,389	16,238	18,160	18,824
	破砕	21,638	21,464	20,852	22,779	25,074
ごみ収集+処分 (A+B)		32,161	33,491	36,497	36,469	39,602

<図-4> 令和4年度 家庭ごみの処理原価



③ し尿処理原価

令和4年度のし尿処理原価は、総原価では3億2,890万円であった。公衆便所維持管理に係る経費を除いた1.8kℓ当たりの処理原価は、収集原価が15,988円、後方輸送原価が7,692円、し尿脱水処理が14,783円であった。これらを加えると合計で38,463円となる。

<表-23>

令和4年度 し尿処理原価等

項 目	原 価 (千円)	処理量 (kℓ)	1.8kℓ当たり 原価 (円)
し 尿 収 集 (A)	93,848	10,566	15,988
し 尿 後 方 輸 送 (B)	45,150	10,566	7,692
し 尿 処 分 (浄化槽汚泥含) (C)	187,665	22,851	14,783
収集+後方輸送+処分 (A + B + C)	326,663	—	38,463
公衆便所維持管理	2,240	—	—
総 原 価	328,903	—	—

<表-24>

し尿処理原価の推移

(円/1.8kℓ)

項 目 \ 年 度	H30	R元	R2	R3	R4
し 尿 収 集 (A)	17,579	17,031	13,858	13,711	15,988
し 尿 後 方 輸 送 (B)	7,326	7,541	7,698	7,368	7,692
し 尿 処 分 (浄化槽汚泥含) (C)	10,479	8,715	8,896	6,749	14,783
収集+後方輸送+処分 (A + B + C)	35,384	33,287	30,452	27,828	38,463